

特定建築物工事完了届出書

(宛先) 宇治市長	平成 26年 8月 20日
住所 宇治市大久保町西ノ端1番30	氏名 株式会社サンフレム 代表取締役社長 田中達生

工 事 の 種 別		<input type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増築
工 事 完 了 年 月 日		平成26年 8月 18日
特 定 建 築 物 排 出 量 削 減 計 画 書 提 出 年 月 日		平成26年 3月 7日
特定建築物の概要	名 称	サンフレム京都本社
	所 在 地	宇治市大久保町西ノ端1番30、1番29、大久保町成手1番26
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 0.2861立方メートル ②第11条の2第1号イ該当木材等 立方メートル ③第11条の2第2号該当木材等 立方メートル ④第11条の2第3号該当木材等 立方メートル 府内産木材等の使用量の合計量 0.2861立方メートル (①+②+③+④)
	使用する用途	(1階) モーター室、(2階) 開発室1、開発室2・額縁、建具枠
	府内産木材等の使用基準量	0.2071立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量	0.2861立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積	144.68平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光	32,096メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他( )	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	32,096メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置		概 要
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	溶融55%アルミ亜鉛合金めっき鋼板 t=0.8、0.6 無塗装 2重折板葺き 2重折板葺き グラスウール10kg/m <sup>3</sup> t=50+50	
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽		
<input type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入		
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用		
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型便器の使用	
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用		
<input type="checkbox"/> 耐用年数が高い材料及び設備の利用		
<input type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		

<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	既存には、屋上緑化を実施済み。 工場立地法による緑地は、増築部分も含めた全体の敷地で確保している。
<input type="checkbox"/> その他	

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。
- 2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。
- (1) 府内産木材等の使用量
  - (2) 使用した木材等が府内産木材等であること。
  - (3) 再生可能エネルギーを利用するために導入した設備の内容及びその設置場所
  - (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容
- 3 「府内産木材等の使用基準量」には、第 22 条第 3 項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。